

採用や企画本社機能の一部

バロー、名古屋に移転

バローホールディングス(HD)は5日、2016年2月をめぐに名古屋市内に本社機能の一部を移転する方針を明らかにした。JR名古屋駅近くの三井物産ビル(名古屋市中村区)の3階に事務所を開設し、採用部門のほか、企画やシステムなどの中核部門を移す。大都市圏に拠点を構え、情報収集や人材確保を有利に進める。だが、登記上の本店は恵那市のままとし、多治見市の本部も変更しないとしている。

開設当初は、HD社
員20人程度でスタート
する。事業会社に出向
していないHD社員約
200人の約1割とな
る規模。今後、ドラッ
グストアを展開する中
部薬品などの事業会社
の人員を移すことも検
討しており、内部で調
整している。

採用活動を強化する
ため、14年4月に開設
した名古屋市中村区の
名駅周辺は、リニア
中央新幹線の開業を控
える。管理部門の一部
や物流機能などは本部
に残す見込み。

名駅周辺は、リニア
中央新幹線の開業を控
える。管理部門の一部
や物流機能などは本部
に残す見込み。

えて再開発が進んでお
り、人や情報が集まり
やすい立地を生かす。
交通の利便性も高く、
全国から訪れる取引先
との打ち合わせなどを
行い効率化を進め、事
業展開のスピードアッ
プを図る。

篠花明常務は「将来
は名古屋に本部を置く
ことも視野に入れてい
る」と実質的な本部と
する可能性を示したも
のの、「岐阜に育てて
もらった」との思いがあ
る」とし、登記上の本
店や本部は変更しない
考えも明らかにした。